

## ウッドシェルフデスク

### 取扱い・組み立て説明書 MWSD-1612E

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
使用前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方でご愛用ください。この説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

#### 品質表示

- 外形寸法 (約) 幅 126.5×奥行 42×高さ 162.5(cm)  
甲板の高さ: 70(cm)
- 構造部材 棚板: 合成樹脂化粧パーティクルボード (塩化ビニル樹脂)  
合成樹脂化粧繊維板 (塩化ビニル樹脂)  
フレーム: 金属 (スチール)
- 甲板の表面材 合成樹脂化粧パーティクルボード (塩化ビニル樹脂)
- 表面加工 フレーム: エポキシ樹脂塗装

MADE IN CHINA

#### 【完成図】

組み立ての際、参考にしてください。

- 下記の耐荷重の範囲内でご使用ください。  
天板: 40kg 棚板(大): 25kg 棚板(ハーフ): 10kg 棚板(小): 10kg 全体耐荷重: 145kg
- 本製品は一般家庭用です。
- 高温多湿ではない室内で、床が水平な場所に設置してください。

#### 部品明細

■組み立てる前に部品が揃っている事をご確認ください。

<p>(A) 本体上フレーム</p> <p style="text-align: right;"><b>3</b></p>	<p>(B) 本体下フレーム</p> <p style="text-align: right;"><b>3</b></p>	<p>(C) バックパネル</p> <p style="text-align: right;"><b>1</b></p>
<p>(D) テーブル天板</p> <p style="text-align: right;"><b>1</b></p>	<p>(E) 可動棚(大)</p> <p style="text-align: right;"><b>1</b></p>	<p>(F) 可動棚(ハーフ)</p> <p style="text-align: right;"><b>3</b></p>

<p>(G) 可動棚(小)</p> <p style="text-align: right;"><b>5</b></p>	<p>(H) クロスフレーム</p> <p style="text-align: right;"><b>2</b></p>	<p>(J) アジャスター</p> <p style="text-align: right;"><b>6</b></p>
<p>(K) 接続パーツ</p> <p style="text-align: right;"><b>6</b></p>	<p>(L) ボルト(長)</p> <p style="text-align: right;">予備1含 <b>5</b></p>	<p>(M) ボルト(短)</p> <p style="text-align: right;">予備2含 <b>24</b></p>
<p>(N) インサートナット</p> <p style="text-align: right;">予備1含 <b>5</b></p>	<p>(P) スプリングワッシャー</p> <p style="text-align: right;">予備2含 <b>21</b></p>	<p>(Q) ボルト(中)</p> <p style="text-align: right;">予備1含 <b>2</b></p>

#### 組み立て順序

■電動ドライバーをご使用にならないでください。■必ず2人以上で組み立ててください。

**1** 本体上フレームに本体下フレームを取り付けます。

**×3**

**!** ボルトは「仮締め」してください。

**!** 本体や床に傷が付かないように、あて布等を敷いてから組み立ててください。

組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないでください。■必ず2人以上で組み立ててください。

**2** ①で組み立てた本体フレームにアジャスターを取り付けます。

(J)アジャスター

①で組み立てた本体フレーム

**X3**

**3** ②で組み立てた本体フレームにテーブル天板を取り付けます。

(L) (L) (N) (D)テーブル天板

②で組み立てた本体フレーム

コンセントの差込口が本体後側になるように取り付けます。

(N)インサートナット

②で組み立てた本体フレーム

(N) (L)ボルト(長)

(N) (L)

※インサートナットの穴の向きをボルトの進入角度に調整してください。

**4** ③で組み立てた本体に「ラック用フレーム(①で組み立てた本体フレーム)」を取り付けます。

「ラック用フレーム」は、お好みで左右どちらにも取り付け可能です。下記を参照して取り付けてください。イラストはラックを右側に取り付ける場合です。ラックを左側に取り付ける場合は「ラック用フレーム」を反対に取り付けてください。

(H)クロスフレーム

(M) (P)

(M)ボルト(短)

(P)スプリングワッシャー

(M) (P)

(Q)ボルト(中)

(M) (P)

(M) (P)

(M) (P)

ラック用フレーム

①で組み立てた本体フレーム

(H)クロスフレーム

③で組み立てた本体

※ネジの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

**完成図**

ラック用フレーム

ラック用フレーム

ラック用フレームを **左** に取り付けた場合

ラック用フレームを **右** に取り付けた場合

組み立て順序

■電動ドライバーはご使用にならないください。■必ず2人以上で組み立ててください。

**5** 4で組み立てた本体にバックパネル用ボルトを取り付けます。

※ネジの取り付けにはご用意されたプラスドライバーをお使いください。

バックパネルの高さを変える事ができます。お好みで、好きな高さに取り付けてください。

4ヶ所のネジ穴のうちお好みの隣り合う2ヶ所にネジを取り付けます。

ボルトは浮かせる

！ ボルトは浮かせて取り付けてください。

(M)ボルト(短)

4で組み立てた本体

**7** 本体に可動棚を取り付けます。

お好みで、好きな高さに取り付けてください。

(E)可動棚(大)

(F)可動棚(ハーフ)

(G)可動棚(小)

ツメの方向を左右変える事で並べて取り付ける事ができます。

**6** 5で組み立てた本体にバックパネルを取り付けます。

大きな穴が下になります。ご注意ください。

1 バックパネルをはめる

2 バックパネルを下にスライドさせる

3 ネジしめて固定する

(C)バックパネル

5で組み立てた本体

**8** 最後に、各部にゆるみがないことを確認して完成です。

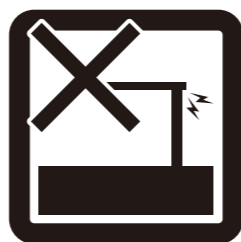
危険



家庭用ですので  
業務用には使用し  
ないでください



本来の用途以外  
の使い方はしな  
いでください



異常が生じたま  
ま使用しないで  
ください

警告



踏み台代わりに  
使用しないでく  
ださい



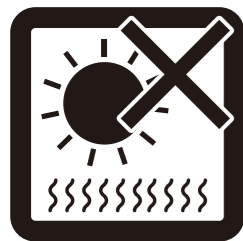
偏った荷重や過  
度な荷重は掛け  
ないでください



製品にぶら下が  
ったりしないで  
ください



熱い鍋やヤカン  
等を置かないで  
ください



直射日光や高温  
多湿な場所に設  
置しないでくだ  
さい



ストーブ等の火  
気の近くには設  
置しないでくだ  
さい



分解・改造はし  
ないでください

注意



開梱の際は換気  
に十分注意して  
ください



各部の組み立て  
がきっちりなさ  
れている事をご  
確認の上でご使  
用ください



回転部や可動部  
の指はさみ等に  
注意してくださ  
い



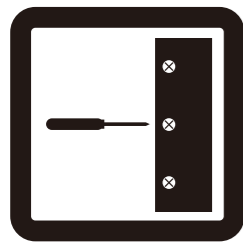
お子様が乗った  
り、押したり、  
遊んだりしない  
ように注意して  
ください



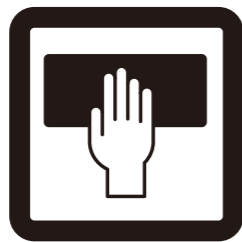
水平な場所に設  
置してください



各部の組み立て  
がきっちりなさ  
れている事をご  
確認の上でご使  
用ください



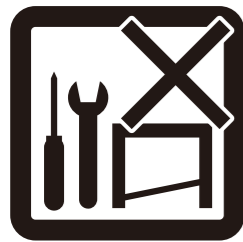
定期的にボルト  
・ネジ類を締め  
直してください



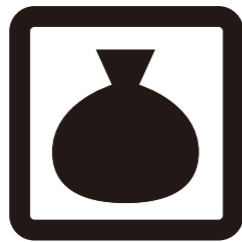
お手入れにはか  
たく絞ったタオ  
ル等をお使いく  
ださい



水気のあるもの  
をこぼしたらすぐ  
に拭き取ってくだ  
さい



お客様のお取扱  
いの不注意によ  
る破損等の補償  
はいたしかねま  
す



廃棄する際は居  
住地域の処理法  
に従ってください



本組立説明書を  
許可無く転載す  
ることは禁止し  
ております

## 取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。
2. 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。
  - (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
  - (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
  - (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
  - (4)一般家庭以外での使用（業務用での長時間使用等）による故障または損傷。
  - (5)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
  - (6)ご使用の経年による消耗品の損傷。
  - (7)火災・地震・落雷その他天変地異あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
  - (8)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

当製品につきまして  
ご不明な点がございましたら  
右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル  
**0120-069-060**

■AM9:00~PM5:30 土・日・祝除く  
発売元:株式会社 山善 家庭機器事業部  
〒550-8660 大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。  
※商品の仕様は予告なく変更する事があります。